

認知症施策に関する 九州厚生局の取組について

令和 5 年11月30日

九州厚生局地域包括ケア推進課

- 地域包括ケアシステム、生活困窮者支援、障害者の地域生活支援、高齢者の保健事業と介護予防の一体的実施などの事業について、各県等と連携しつつ、（１）表彰の実施、（２）フォーラム等の開催、（３）アドバイザーの登録・派遣等により、優良事例・ノウハウの横展開を推進し、市町村等の取組を支援。

（１）表彰の実施

地域の実情に応じた優れた取組を行っている自治体・事業者の公募を行い、九州厚生局長表彰を実施し、その取組を幅広く紹介することによる横展開を推進。

（２）フォーラム等の開催

各事業の自治体関係者、医療・介護・福祉等事業者等が参加するフォーラム・セミナー・研修会を開催し、それぞれが抱える課題解決に向けた意見交換やノウハウなどの情報共有の場として提供。

（３）アドバイザーの登録・派遣

地域の実情に応じた優れた取組を行っている市町村・事業者の職員や有識者をアドバイザーとして登録し、九州・沖縄管内の支援を希望する市町村等に対して、それぞれの課題に即したアドバイザーを派遣することによる支援を実施。

(1) 表彰の実施 (令和元年度 地域包括ケア大賞)

- 令和元年8月に福岡県春日市において、九州・沖縄管内の市町村職員・社協職員等を対象とした「九州・沖縄地域包括ケア推進フォーラム」を開催。
- 地域の実情に応じた優れた取組を行っている管内の市町村や団体について、その取組を広く紹介し、その横展開を推進するため、「地域包括ケア大賞」として九州厚生局長表彰を実施。

<フォーラムの様子>



老健局長による基調講演



受賞者全員での記念撮影



パネリストによるトーク

<九州厚生局長表彰選考結果> (応募数：市町村の部 16 団体の部 11)

【市町村の部】 (表彰数：7)

大賞・・・宮崎県日向市 (地域ケア個別会議を核とした各事業の連動による効果促進)

優秀賞・・・大分県国東市、熊本県御船町

部門賞・・・熊本県長洲町、長崎県島原市、**福岡県古賀市**、福岡県中間市

【団体の部】 (表彰数：5)

大賞・・・こましお健康くらぶ (社会福祉法人の車両を活用し、公共施設での介護予防と買物支援)

優秀賞・・・鹿屋市社会福祉協議会、中間市南校区まちづくり協議会、出水市米ノ津東地区コミュニティ協議会

特別賞・・・(株)薬正堂すこやか薬局

(1) 表彰の実施 (令和3年度九州・沖縄地域共生社会推進賞)

- 令和4年1月に、九州・沖縄管内の市町村職員・社協職員等を対象として、「九州・沖縄地域共生社会推進フォーラム」を開催。
- 地域共生社会の実現に向けた取組が先駆的又は他の模範となるものであり、今後も継続して努力していくものと認められる管内の市町村や団体について、その取組を広く紹介し、その横展開を推進するため、「地域共生社会推進賞」として九州厚生局長表彰を実施。
- なお、九州厚生局長表彰は、「地域共生社会推進賞実施要領」の見直しを行い、2年に1回実施へ改正(令和4年度は未実施)。

<九州・沖縄地域共生社会推進フォーラム>

- 地域包括ケアシステムの構築をはじめとする地域共生社会の実現に向けての取組が大きな課題となっている中で、九州厚生局では、管内の県・市町村、関係団体、他省庁等と連携した取組に着手しているところであり、今後、九州・沖縄全域の市町村における取組を加速させることを目的に開催。
 - ・ 令和4年1月28日(金) 13:30~16:30 (オンライン配信 (Zoom) 開催)
 - ・ プログラム等：行政説明、基調講演、シンポジウム、九州厚生局長表彰



シンポジウムの様子

<九州厚生局長表彰選考結果> (応募数：市町村部門1 団体部門17)

【市町村部門】 (表彰数：1)

部門賞・・・熊本県大津町 (地域共生社会の実現に向けた包括的相談・支援体制の構築)

【団体部門】 (表彰数：3)

大賞・・・NPO法人おーさあ (地域共生社会の実現に向けて ~つながり 共に生きる そこが地域の縁がわ~)

優秀賞・・・(株)サンコーライフサポート (地域の方たちを誰ひとり取り残さない仕組み作り)

部門賞・・・くにさき地域支援協議会「寄ろう会」 (国東市地域づくりを支え合い活動共通WEBサイト「国東つながる暮らし」)

(2) 九州・沖縄地域共生社会推進フォーラム

- 九州厚生局では、管内の県・市町村、関係団体及び他省庁等と連携した取組を推進することで地域包括ケアシステムの構築をはじめとする地域共生社会の実現に向けた管内の市町村の取組を支援している。
当フォーラムは、管内全域の市町村が地域共生社会の実現に向けた取組を加速させることを目的に開催。

<開催実績>

- ・ 令和元年8月30日 クローバープラザ（地域包括ケア大賞の局長表彰をあわせて実施）
（令和2年度はコロナ禍により未開催）
- ・ 令和4年1月28日 オンライン（地域共生社会推進賞の局長表彰をあわせて実施） （（1）参照）
- ・ 令和5年1月30日 オンライン（地域共生社会推進賞は未実施）

<九州・沖縄地域共生社会推進フォーラムの様子>（令和4年度） <https://youtu.be/Dqa1Yo0KHzU>

- ・ テーマ : 地域共生社会の実現に向けた地域包括ケアシステムの進展
～認知症とともに生きるまちづくりを通して～
- ・ プログラム : 行政説明、基調講演、シンポジウム 【資料：https://kouseikyoku.mhlw.go.jp/kyushu/newpage_00228.html】



老健局による行政説明



基調講演の様子



シンポジウムの様子

(3) 九州厚生局地域包括ケアシステム等アドバイザー派遣

- 令和元年度より、九州・沖縄管内の地域包括ケア深化推進及び地域共生社会実現に向けた支援を希望する市町村・県・社会福祉協議会等（以下、「市町村等」という。）に対して、課題に即したアドバイザーの派遣を実施。

○アドバイス項目

- (1) 介護予防・日常生活支援事業
- (2) 一般介護予防事業
- (3) 地域ケア会議
- (4) 在宅医療・介護連携推進事業
- (5) 認知症総合支援事業
- (6) 権利擁護（成年後見・介護相談員等）
- (7) 生活支援体制整備事業
- (8) 地域共生社会関係
- (9) その他

○アドバイザー登録者数

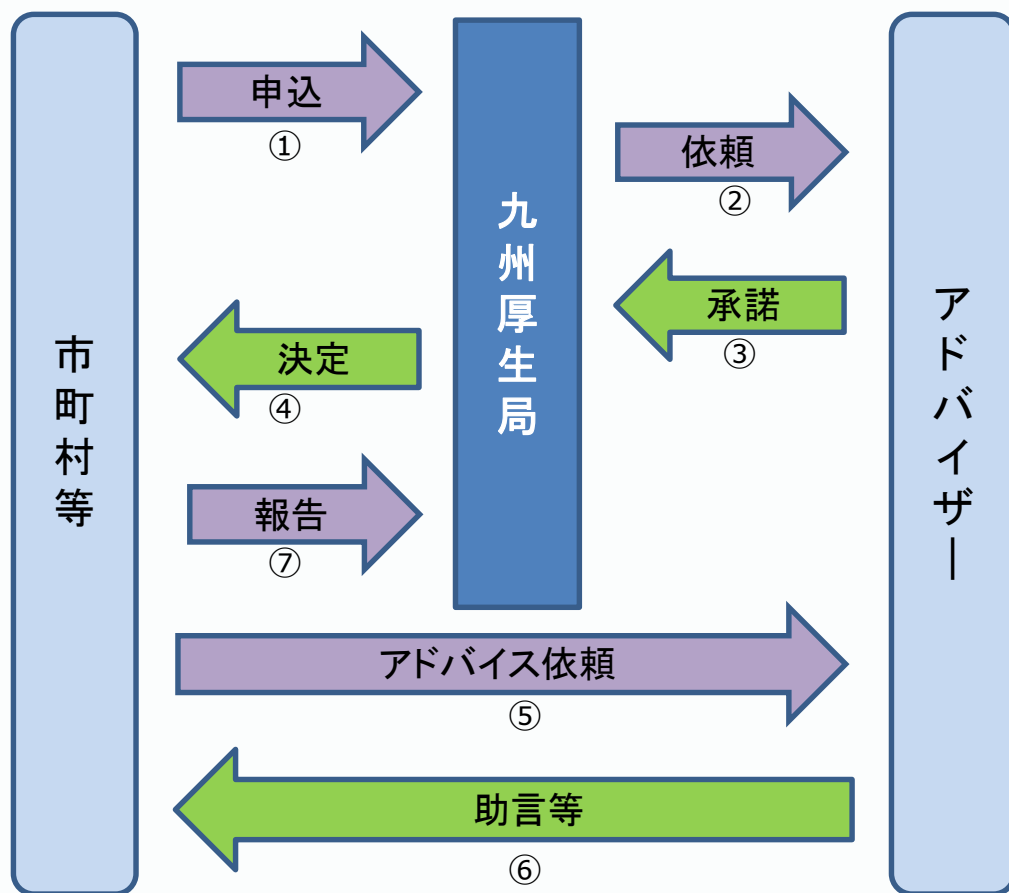
15人（令和5年8月現在）

○申請方法

九州厚生局ホームページでご確認ください。

https://kouseikyoku.mhlw.go.jp/kyushu/caresystem/adviser_00001.html

○アドバイザー派遣概要（流れ）



(3) 九州厚生局地域包括ケアシステムアドバイザー（一覧）

九州厚生局地域包括ケアシステム等アドバイザー一覧

令和5年7月現在

アドバイザー氏名	所属	役職	アドバイス可能な分野、事業等									備考	
			地域包括ケアシステム関係								地域共生社会関係		
			介護予防・日常生活支援事業	一般介護予防事業	地域ケア会議	在宅医療・介護連携推進事業	認知症総合支援事業	権利擁護（成年後見・介護相談員等）	生活支援体制整備事業	その他			
1 石井 義恭	大分県臼杵市地域力創生課	課長代理			○	○					○※1	○	※1 地域包括ケア全般
2 石山 裕子	福岡県大川市福祉事務所	地域福祉係長	○		○					○			
3 井手 薫	NPO法人 栄町地域づくり会	理事（事務局長）									○※2		※2 高齢者支援
4 梅本 政隆	株式会社地域創生Coデザイン研究所	主査									○※3	○	※3 認知症の人に対する地域支援体制の構築
5 江田 佳子	長崎県佐々町多世代包括支援センター	参事（保健師）			○						○	○※4	※4 地域共生に向けた地域まるごとケアについて
6 大坂 純	東北こども福祉専門学院	副学院長	○	○	○				○	○			
7 岸部 誠	NPO法人 市民後見人の会・ながさき	理事長							○				
8 坂上 陽一	公益社団法人肝属郡医師会肝属郡医師会立病院	地域医療室長				○							
9 佐藤 信人	宮崎県立看護大学看護学部	特任教授			○		○				○※5	○	※5 ケアマネジメント・ケアプラン点検・認知症ケアを切り口にした地域づくり・地域共生型認知症ケアバス
10 猿渡 進平	医療法人静光園白川病院地域医療連携室	地域医療連携室長					○				○※6		※6 高齢者支援、認知症と共に生きる社会について
11 党 一浩	福岡市認知症フレンドリーセンター	センター長					○						
12 中垣内 真樹	鹿屋体育大学・スポーツ生命科学系	教授		○									
13 原 舞	福岡県中間市保健福祉部介護保険課	高齢者支援係第1層生活支援コーディネーター								○			
14 宮田 太郎	社会医療法人関東会法人本部 地域福祉推進室	地域福祉推進室長（元大分県国東市第1層SC）								○			
15 山内 強	熊本県大津町介護保険課地域包括支援センター	就労的活動支援コーディネーター（元九州厚生局地域包括ケア推進課長）	○	○							○※7	○	※7 地域包括ケア全般：事業のPDCAサイクル・各事業の運動・地域づくり・介護アシスタント導入等

(3) 九州厚生局地域包括ケアシステムアドバイザー派遣（実績）

- 令和元年度より九州・沖縄管内の地域包括ケア深化推進及び地域共生社会実現に向けた支援を希望する市町村等に対して、それぞれの市町村等の課題に即したアドバイザーの派遣を実施。
- 令和5年8月現在、アドバイザー実登録15名、これまでアドバイザーを派遣した実績は16件。

派遣月	派遣先	イベント名	派遣アドバイザー
R1年5月	鹿児島県	令和元年度保険者機能強化支援事業に係る地域包括ケア個別会議研修（基礎編）	「地域ケア会議」アドバイザー 江田佳子氏（長崎県佐々町住民福祉課課長補佐）
R1年9月	熊本県山鹿市	認知症地域サポートリーダー養成講座	「生活支援体制整備事業」アドバイザー 江藤修氏（大分県杵築市医療介護連携課課長）
R1年10月	鹿児島県	令和元年度保険者機能強化支援事業に係る地域ケア個別会議研修（実践編）	「地域ケア会議」アドバイザー 江田佳子氏（長崎県佐々町住民福祉課課長補佐）
R2年1月	長崎県	令和元年度助け合い活動強化事業 生活支援コーディネーター等実践研修	「生活支援体制整備事業」アドバイザー 山内強氏（元九州厚生局地域包括ケア推進課課長）
R2年11月	鹿児島県	令和2年度保険者機能強化支援事業における全体研修（地域課題の発見～政策形成編）	「地域ケア会議」アドバイザー 佐藤信人氏（宮崎県立看護大学看護学部特任教授）
R2年12月	佐賀中部 広域連合	令和2年度認知症総合支援事業研修会	「認知症総合支援事業」アドバイザー 梅本政隆氏（大牟田市総合政策課主査）
R3年2月	大分県	我が事・丸ごと地域共生社会推進人材養成研修会	「地域共生社会」アドバイザー 山内強氏（元九州厚生局地域包括ケア推進課課長）
R3年12月	大分県 社会福祉協議会	令和3年度大分県権利擁護専門人材研修	「権利擁護」アドバイザー 大坂純氏（東北こども福祉専門学校副学院長）
R4年2月	大分県 社会福祉協議会	令和3年度我が事・丸ごと地域共生社会推進人材養成研修会	「地域共生社会」アドバイザー 山内強氏（元九州厚生局地域包括ケア推進課課長）
R4年2月	鹿児島県	令和3年度介護予防従事者等研修会	「介護予防・日常生活支援事業」アドバイザー 石山裕子氏（福岡県大川市健康課高齢者支援係長）

派遣月	派遣先	イベント名	派遣アドバイザー
R4年7月	佐賀県	重層的支援体制構築に向けた県後方支援事業 第一回研修会	「重層的支援体制整備事業」アドバイザー 梅本政隆氏（㈱地域創生Coデザイン研究所主査）
R4年9月	佐賀県	地域包括ケア推進アドバイザー派遣事業	「地域包括ケア全般」アドバイザー 山内強氏（元九州厚生局地域包括ケア推進課課長）
R5年2月	大分県 社会福祉協議会	令和4年度地域共生社会推進人材養成研修会	「地域共生社会」アドバイザー 山内強氏（元九州厚生局地域包括ケア推進課課長）
R5年7月	宮崎県医療ソーシャルワーカー 協会	令和5年度 老健支援相談員のための研修会	「認知症総合支援事業」アドバイザー 猿渡進平氏（医療法人静光園白川病院地域医療連携 室長）
R5年7月	医療法人社団 豊永会 飯塚記念病院	令和5年度 福岡県認知症医療センター認知症 啓発研修会	「認知症総合支援事業」アドバイザー 猿渡進平氏（医療法人静光園白川病院地域医療連携 室長）
R5年8月	宇城市地域包括 支援センター	令和5年度 宇城市の認知症を支えるための医 療と介護がにつながる研修会	「認知症総合支援事業」アドバイザー 猿渡進平氏（医療法人静光園白川病院地域医療連携 室長）

国の地方支分部局職員を対象とした認知症サポーター養成講座

【目的】

認知症への理解を深めるための普及啓発、本人発信支援は、認知症施策推進大綱の5つの柱の1つに掲げられている重要な施策であることから、国の地方支分部局職員を対象とした認知症サポーター養成講座を開催し、認知症に対する取組みは政府一丸となって当たる必要性があることを再認識していただく契機とするもの。

【対象者】

国の地方支分部局職員等

(※現在は、福岡合同庁舎、新館、第2合同庁舎にある省庁の職員を対象)

【開催状況】

年度	開催年月日	開催方法
R3年度	R3年11月11日	オンライン開催
R4年度	R5年3月10日	オンライン開催
R5年度	R6年1月に開催予定	オンライン開催

国の職員の中で多くの認知症サポーターが養成されていくことにより、認知症に対する国の取組みの一層の推進が期待されます。

九州厚生局は今後とも認知症サポーター養成講座を積極的に開催し、認知症になっても希望を持って日常生活を過ごせる社会づくりに努めてまいります。